



南中だより



聞いたことは忘れる 見たことは覚える やったことはわかる

これまでの教育では、教師が生徒に知識を教え、それを生徒が覚えるという授業スタイルが多く見られました。

これからの授業は、知識を学んで、その学んだ知識をもとにして教師と生徒、生徒と生徒が学び合う授業スタイルに主眼が置かれています。

話し合ったり、自分の考えを伝え合ったり、思いや考えを文字にして書き記したり、教えられるだけでなく、自らの考えを発信していくことが重要となっています。

「I hear, and I forget. I see, and I remember. I do, and I understand.」という言葉が、アメリカの多くの学校では、教室の壁に貼られてあるそうです。

直訳すると、「聞くことは、忘れる。見ることは、思い出す。することは、理解する。」というものです。

アメリカの学校では、体験することの重要性を生徒に説いていることがうかがわれます。

中国の思想家で、儒学者の荀子の言葉に、「不聞不若聞之、聞之不若見之、見之不若知之、學至於行之而止矣。」というものがあります。

これは、「聞かないことは、聞くことに及ばない。聞くことは、見ることに及ばない。見ることは、知る(理解する)ことに及ばない。知る(理解する)ことは、行う(実践する)ことに及ばない。学問は行う(実践する)ことに至って止まる。」ということです。最後の「学問は、行うことに至って止まる。」とは、「学問は、実践する段階にまで至って終わる。」という意味です。

自ら実践することができて、初めて学問が身に付いたといえることを説いています。

中国の哲学者である老子の言葉として伝わっているものに、「聞いたことは、忘れる。見たことは、覚える。やったことは、わかる。」というものがあります。

さらに、それに加えて、「見つけ出したことは、身に付く。」という言葉があるそうです。こうしたそれぞれの学習効果に対して、その「記憶」に残る割合を数字で示したアメリカの研究者がいました。

その研究者によると、記憶に残る割合は、「聞いたとき(講義)は10%」、「見たとき(見学)は15%」、「聞いて見たとき(講義+見学)は20%」、「話し合ったとき(討議)は40%」、「体験したとき(疑似体験や実体験)は80%」、「人に教えたとき(相互レクチャー)は90%」なのだそうです。

学んだことが、より効果的に「記憶」に残れば、言うことはありません。「体験したとき」よりも「人に教えたとき」の方が、高い割合を示すということは、他人に教えられようになったら、学習したことが身に付いた証拠になるということです。自分の学びをその域にまで高めて、「本物」にしていきたいです。

小学校の6年生が見学会にやってきました！ ～ 小6児童による中学校見学会 ～



10月3日に深谷西小、桜ヶ丘小の6年生児童が、見学会に訪れました。校内の施設等を見学した後、体育館にて本部役員による生徒会活動の説明がありました。どの児童も中学生の話真剣に聴いていました。中学校の部活動を楽しみにしている児童が多く、関心の高さをうかがい知ることができました。あと5か月、しっかりと準備をして入学に備えてほしいと思います。

次世代を担う一員として、税に対する理解を深め、よりよい社会の担い手に！ ～ 租税教室 ～

10月4日の第5校時に、3年生を対象とした租税教室を行いました。

租税教室は、次世代を担う子供たちに税の意義や役割を正しく理解してもらい、社会を構成する一員として税金を納め、その使い道に関心を持つと共に納税者として国や社会の在り方を主体的に考えていこうとする自覚を育てることを目的とした取組です。税理士の新井様をお迎えし、お話をいただきました。



南中の明日(みらい)を託して 新たな力に期待！ ～ 生徒会本部役員選挙 立会演説会 ～

10月15日、生徒会本部役員立候補者による立会演説会と役員選挙が行われ、第43期の生徒会本部役員が決まりました。

これまで南中学校のために尽力した第42期生徒会本部役員の皆さん、お疲れ様でした。皆さんの背中を見てきた第43期の新役員です。皆さんの思いを繋いでくれることでしょう。新役員の皆さん、生徒会活動が今よりも充実したものとなるよう、南中学校を更に良い学校にしていきたいと思います。それには生徒会員の協力が不可欠です。生徒の皆さん一人一人が新役員を応援していきましょう。



想いを一つに！「絆」を合言葉に縦割りで育むそれぞれの心 ～ 第42回 体育祭 ～

10月19日、第42回体育祭は、「全心・関心・響心・熱心 Ligare ～想いを一つに～」のスローガンのもと、季節外れの暑さの中で行われました。

友だちを助け、励まし、クラスや学年の枠を越えて応援する姿が見られるなど、温かな心が溢れる体育祭となりました。勝っても敗れても、頑張った自分と仲間に向けられた声援と拍手は、とても温かいものでした。ひらめく応援旗は、しっかりと仲間の背中を押し、一人一人の歓喜の笑顔を抱きかかっています。足の速い子も遅い子も、運動が得意な子も苦手な子も、仲間に励まされ、真剣に取り組む姿に感動しました。勝つことも大切ですが、勝つことが全てではありません。敗れて初めて、敗者の気持ちがわかります。仲間の温かさが伝わります。一人一人が大切なことを学ぶことのできた体育祭となりました。



自分の力を信じて 努力した南中生！ 努力は人を裏切らない ～ 各種大会の結果から ～

10月16日、熊谷スポーツ文化公園内で、深谷市中学校駅伝大会が行われました。男子は4位、女子は6位と健闘しました。大会に関わった皆さんの頑張りを讃えます！

2区の森田さん(3年)と6区の深澤さん(3年)が区間賞に輝きました。おめでとう！

過日行われた新人兼県民スポーツ大会水泳県大会で、本木さん(1年)が4位に入賞しました。埼玉県強化指定選手に選ばれました。更なる飛躍を期待します。



地域の皆さん いつも有り難うございます！ ～ 青少年健全育成会 朝のあいさつ運動 ～

10月23～25日までの3日間、青少年健全育成会の皆さんによる朝のあいさつ運動が、東門と西門に分かれて行われました。

陽になり陰になり、南中の生徒を見守っていただき、いつも有り難うございます。地域の皆様の温かい心遣いに感謝を申し上げます。



11月の主な行事 ※ 予定は、変更になる場合があります

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	三者面談① 登校指導日 深谷市音楽会(2-3,3-1)	18	月	三者面談⑥ 安全点検 SUL全学年
3	日	文化の日 公民館まつり	19	火	三者面談⑦ 1・2年事前指導
4	月	休日	20	水	3年期末テスト① 1年校外学習
5	火	三者面談② 月曜日課 学年朝会	21	木	2年社会体験チャレンジ①
6	水	市教委委嘱発表 給食なし	22	金	3年期末テスト②
7	木	花はなプラン(放課後 15:15～)	23	土	2年社会体験チャレンジ②
8	金	合同訪問	24	日	3年期末テスト③
9	土	SUL1・2年	25	月	2年社会体験チャレンジ③
11	月	三者面談③ SUL全学年	26	火	23 土 勤労感謝の日
12	火	栄一翁語らいの日 渋沢学フォーラム	27	水	24 日 テスト前部活動中止期間(～12/3迄)
13	水	三者面談④ 木曜日課 学年朝会	28	木	SUL全学年
14	木	県民の日	29	金	生徒会専門委員会
15	金	三者面談⑤ SUL3年			1・2年テスト前補習
					1・2年期末テスト①
					第5回PTA理事会
					SUL3年